

青森

※2024年春実施の全国公立高校入試情報は、2023年12月1日現在によるものです。

1. 日程

[選抜] (一般選抜枠・特色化選抜枠)

●学力検査等

3/5

○合格発表

3/15

※追検査 3/13

2. 学力検査

[一般選抜・特色化選抜枠]

国語：50分・100点

数学：45分・100点

英語：50分・100点

理科：45分・100点

社会：45分・100点

<500点満点>

※傾斜配点は、特色化選抜のみ実施。

また、特色化選抜では、500点満点に独自の倍率をかけて換算する学校・学科あり。→
「備考」参照。

※すべての高校・学科で面接を実施。

※実技検査等を追加する高校・学科あり。

○英語聞き取りあり（例年）

○国語聞き取りあり（例年）

○国語課題作文あり（例年）

3. 調査書

[評定の記載方法]

○1年…5段階（絶対評価）

○2年…5段階（絶対評価）

○3年…5段階（絶対評価）

[調査書点の算出方法]

9教科×5段階×3学年=135点

※評定の傾斜配点、評定以外の項目の点数化等は、特色化選抜のみ実施。

4. 合否判定

[調査書と学力検査の比重]

同等

[判定方法]

募集定員のうちの一般選抜と特色化選抜の募集割合や、どちらを先に選抜するかは、各高校が定め、「青森県立高等学校入学者選抜における求める生徒像・選抜方法等一覧」であらかじめ公表する。

○一般選抜

学力検査点 500 点、調査書点 135 点をもとに、学校・学科ごとに選抜方法を定める。学校・学科の特性に合わせ、実技検査を点数化して加算したり、面接を特に重視したりする学校・学科もある。

○特色化選抜

調査書点において、部活動や特別活動の記録等を点数化して加点したり、学年・教科によって比重を変えて計算したり、学力検査で傾斜配点を行ったりする学校もある。学力検査点、面接点、実技検査点を加えて、学校・学科ごとに選抜方法を定める。

5. 推薦入学等

■特色化選抜

全高校・全学科で実施。

選抜資料の配点等を一般選抜とは別に定める選抜。

[検査内容]

一般選抜と同じ。

[全募集人員に対する比率]

10~50% (10~20%が多い)

6. 備考

通学区域は県下一円。

複数の学科・コースが設置されている学校に出願する場合のみ、当該校内において第 2 志望を認める。

入学者選抜の合格者数が募集人員に満たない高校・学科は再募集を実施する。

鰺ヶ沢・柏木農業・大間・三戸・名久井農業の 5 校は、全国募集を実施する。

※追検査

病気、交通事故他やむを得ない事由により、学力検査の全部または一部を受けることができなかった場合、追検査を受検することができる。

[特色化選抜における学力検査の傾斜配点]

○青森、五所川原の全学科、弘前、三沢…国・数・英×1.5 (650 点満点)

○八戸、八戸北、八戸東の普通科…国・数・英×2 (800 点満点)

○田名部…数・英×1.5 (600 点満点)

[特色化選抜で学力検査点を換算する高校]

○青森西…各教科×0.6 (300 点満点)

- 青森工業の全学科…各教科×0.8 (400点満点)
- 弘前工業の全学科…各教科×0.7(350点満点)
- 青森商業・五所川原農林・三本木農業恵拓・十和田工業・三沢商業・八戸商業の全学科…各教科×0.5 (250点満点)